

EverGreen

エバーグリーン

特集

食・農・くらしを楽しく
～女性部～



定年帰農

「花栽培」に注力

トルコギキョウ・コギク生産者 武田 佳信さん



武田佳信さん(69)は、定年を機に就農し、もうすぐ丸5年を迎えます。

定年までコンビニエーター関連の仕事をし、自家用米や野菜を育ててきた武田さん。定年後、「毎日家にいるのは…」と家族に言われるし、かといって、勤めるのは嫌かな」と、個人でできる農業に本腰を入れようと考え、本誌に載っていた広告「グリーン長野にしかない花 ユーフォルビア・フルゲンス」に興味を持ちます。しかし、ユーフォルビアは栽培難易度が高く、相談した営農技術員からは、遡回しに別品目の検討が示唆されました。これを踏まえ、初心者・定年帰農者向けの農業講座「グリーン農業講座」を受講しながら品目を検討。「定年帰農者も始めやすい」との先輩農家の声を決め手に、「コギク」栽培を選びました。

栽培を始めると「思った以上に大変だった」と、武田さん。特に収穫・出荷作業は「苦手」で、「慣れなさ」と「不安」から、収穫したコギクの「丈」を一本一本測りながら選別作業をすすめていたために、朝4時の収穫から始まり、全てを終えたのが深夜2時だったということも…。「経験を積んでいけば、抜きどころが分かってくるのだからうけど…まだまだ時間がかかってね…。何をやっても大変だけど、楽に稼げるものはないよね」と苦笑いします。

そんな武田さんがコギクとともに主力に栽培している品目が「トルコギキョウ」。就農から1年後、小面積でも収入を得ることが可能な品目を営農技術員に問い合わせ、薦められたことが導入のきっかけでした。コギクとトルコギキョウは作業時期が被り、作業に追われ、「後手後手になる」ことも

しばしば…。ペテラン農家の「慣れれば手早くできるようになる」という助言を信じ、「諦めそうになることもあるけど、やりがいを感じている」といいます。

「悔いが残っているとすれば、定年前から就農に向けて準備しておけば良かったということ」だという武田さん。品目選びから施設・機材など、「規模が小さくても定年前に準備をしておけば、スムーズに作業ができるようになっていたと思う」と振り返り、農業未経験や経験が浅い段階で定年帰農を検討する周囲に、自身の経験談も含めて「事前準備」の必要性を伝えていきます。

梅雨の晴れ間に日差しが強さを感じるようになってきた6月下旬。いよいよ「トルコギキョウ」の収穫がスタートしています。「良いトルコギキョウを作って全部出荷したい」と目標を語りながら、「宝くじが当たればハウスをもう一棟建てて、最初に飛びついたユーフォルビア・フルゲンスを作るんだ」と、笑う武田さんです。



一番花を摘み取る武田さん

氏名(年齢)：武田 佳信さん(69歳)
 営農地域：青木島町
 栽培品目(営農)：トルコギキョウ(1アール)・コギク(4アール)・
 水稲(25アール)・自家用野菜
 主な出荷先：JA流通センター
 農作業担当者：本人

果実生産者の声 直接届ける

JA自己改革

果樹4部会(りんご・もも・ぶどう・特産果樹)が組織する「果実専門委員会」は6月8日、「令和5年度果実販売推進会議」を開きました。市場を現地に招いて推進会議を開くのは4年ぶり。重点取引市場11社16人の果実担当に対し、生産者が生育状況など産地の様子や努力を伝え、「JA産農産物の販売拡大」と「1円でも高い販売」に協力を求めました。市場担当者からは、産地状況に対して理解・協力の声が寄せられるとともに、販売方法が多様化するなかにおいても、「市場への積極的な出荷」が求められました。

全体会議の前段では、部会ごとと市場との分科会を開き、品目・品種ごとの市場の要望や生産者の考えなど、情報を交換しました。生産者代表は「市場の状況や要望を直接聞く良い機会になった。この産地だからこそ作る事ができるおいしい果物を作りたい」と話しました。



生産者と市場が対面し意見を交換

目標7億8,000万円 直売活性化めざす



A・コープ直売会は稲里町のグリーンホールミナミで6月6日、「定期総会」を開きました。運営委員など生産者16人と、(株)長野県A・コープ、JA役職員が出席。令和4年度のA・コープ直売会実績と、5年度の目標を確認しました。



拍手で議案を承認

A・コープ直売会では4年度、生産販売実績7億6,750万円(計画比103%)を達成。なかでもリニューアルオープンしたファーマーズ松代店は計画比110%を確保しました。

5年度は、販売高7億8,000万円を目標に掲げた計画を承認。望月義寿運営委員長は、「直売所出荷により農家手取りが上がり、消費者が喜び、地域も活性化するという好循環につなげていけるよう、ともに発展のためご尽力をお願いしたい」と呼び掛けました。

農産物の販売拡大へ 理解・協力を要請

JA自己改革

JAでは、JA役員が農産物や取引拡大を市場等に直接アピールする「トップセールス」や、「プレスリリース」の発行によるマスメディアを通じた消費者へのPRを行い、農産物の取引・消費拡大と、これによる生産者の手取り向上に取り組んでいます。

農産物出荷の本格化を前に、5月29日から31日に栗林組合長が県外重点市場を訪問し産地への理解と協力を要請。6月12日は、あんず選果開始にあわせて、マスメディアの取材を受け入れ、生産者代表が自然災害被害への理解と協力を要請しました。



あんず生産者が報道陣を前にPR



関西の重点取引市場に取扱拡大を要請する栗林組合長

目次

Green Spot	2
Green Topics	3
Special Issue 特集	6
Member's Power	10
農力アップ塾	12
今月のオススメ!	14
健康長寿学	16
JAポスト	17
Green Information	18

今月の写真



第11回フォトコンテスト「三重アーチ」

表賞 級賞
撮影者 増田 恵
撮影地 篠ノ井
撮影月 2022年7月

講評 (フォトコンテスト審査員)

二重の虹の中にアーチ形の橋を入れた構図が素晴らしい。虹全体を画面に収め、ワイドレンズで奥行き感を強調した構図が風景の広がりを生んでいます。曇りは何気ないであろう風景を、清々しく、それでいてファンタジー映画の一場面のように仕上げたセンスに感じ入ります。

農産物の出荷 本格化へ



6月に入り、JAの各生産部会で農産物の出荷が本格化しています。JAでは、部会・出荷者を対象に「目揃会」を開き、JAへの積極的な出荷を呼び掛けています。

あんず ひょう害特別荷受けで手取り確保を

特産果樹部会杏・梅・桜桃専門部で6月12日、「あんず」の出荷が始まりました。4月に数回の低温・凍霜害が発生し数量が減少したうえ、5月には降ひょう被害を受ける非常に厳しい状況。JAでは、被害状況に応じた規格の設定とひょう被害果の特別集荷を行い、生産者手取りの確保につなげます。

出荷を前に9日、松代農業総合センターで「目揃会」を開き専門部員52人が出席。生産者は、今年の規格を確認するとともに、JAに対し「特異な年」として、柔軟な対応を強く求めました。JAでは、販売ルートの確保のほか、生産者への支援策を検討することを伝え、理解と出荷を求めました。



ひょう被害果の選別基準を確認

施設トマト 出荷ピーク



色見本と出荷された品物を見比べる生産者

野菜部会施設果菜専門部の「トマト」が6月、出荷のピークを迎えています。これにあわせて1日、松代町の道島集荷所で「目揃会」を開催し、専門部員11人が出席。市場の荷物が増え、販売単価が抑制される厳しい状況のなか、出荷規格の統一と、「新鮮」「地産地消」を強みに販売単価の維持・向上につなげる方針をJA販売担当者が伝え、「出荷規格に沿った安定量の出荷」に協力を要請しました。

花見敏史専門部長は「資材費値上がり分を確保できるよう、規格を守ろう」と呼び掛け、JAに対し、「農業所得増大へ向けて、アイデアを出し取り組んでほしい」と要請しました。

タマネギ 労力にあわせて積極的な出荷を

野菜部会タマネギ専門部で6月2日、タマネギの目揃会を開きました。専門部員8人が出席。営農技術員は、今年は大王横向にあり、病害もあったものの概ね良好な生育状況であることを報告。「値決め取引」である加工用と生食ネット規格について、労力や販売情勢にあわせて選択できることを伝え、積極的な出荷を呼び掛けました。



大きさによる選別基準を説明

健康食品として加工 ケール出荷開始

野菜部会葉洋菜専門部で「ケール」の出荷が6月21日に始まりました。今年は5戸が栽培に取り組んでいます。

ケールは業者向けに出荷し、健康食品の原料として活用される予定です。



出荷物を確認するJA職員

トルコギキョウ 出荷ピークへ

花き部会トルコギキョウ専門部は6月14日、篠ノ井の東部青果物流通センターで「目揃会」を開きました。専門部員13人と流通センター従業員が出席。JA全農長野担当から販売情勢を聞き、出荷規格や荷造りの注意点、また、7月に定植が始まる抑制作型の定植前作業などについて、営農技術員と確認しました。

生産者の一人は、「これから出荷が本格化するので、こちらで聞いたことをもう一度確認しながら、良いトルコを出したい」と意欲を見せました。



荷造り方法の経験談を伝授する生産者

環境・SDGsへの貢献をめざして



JAでは、環境に配慮した農業の実践と、これによるSDGsへの貢献をめざして、各種機関と連携した実証実験や、農業用廃プラスチックの回収を行いました。

プラスチック不使用の肥料を試験

営農販売部は、JA全農長野生産購買部と連携し、水稻栽培で使う「LPコート」に代わる肥料の実証実験を5月31日、松代町の水田で行いました。

LPコートは、肥料成分の溶出速度のコントロールにより、作業の省力化や生産性の向上につながる一方で、被服袋が海に流れるなどの環境負荷が懸念されるもの。JAの「水稻一発肥料2」にも使われているため、プラスチック不使用の代替品の有効性と、管内の環境にも適すかなどを検証する目的です。

今回は田植えと同時に、対象肥料を散布。今後、生育・収穫量・品質を検証する予定です。



代替肥料「マイルドキープ（反応緩和剤入化成）」／片倉コープアグリ(株)を機械に入れるJA全農長野の職員

不法投棄撲滅・環境負荷軽減をめざす

営農販売部と経済部は、6月26・27・28日、9会場で「農業用廃プラスチック」の回収を行いました。不法投棄の撲滅と環境負荷軽減をめざしたものです。各会場では、肥料袋や被覆資材などのビニール製品を回収しました。



廃プラが持ち込まれる会場

プラスチック不使用の長芋ネットを試験

営農販売部は、長野県野菜・花き試験場と長野農業農村支援センターと共同で「生分解性ナガイモネット」の実証実験を6月7日、松代町のほ場で行いました。

現行は、軽くて耐久性のあるプラスチック使用の長芋栽培ネットに蔓を運わせていますが、使用後の処理負担、畑に残存した場合の環境負荷を懸念しています。

そこで、県野菜・花き試験場が愛知県メーカーと連携し綿100%ネットを考案。ネット張り作業から、生育、蔓の処理頃まで観察を続け、効果を検証します。また、専門部員にもほ場の様子を見てもらい、意見も踏まえて、結果をまとめる考えです。

ほ場主の上原幸治野菜部会根菜専門部長は、「プラスチック製に比べて重く、ネットの滑りが悪いが、慣れれば扱いやすい」と期待を込めました。



「生分解性ナガイモネット（松山毛織株式会社（愛知県）」を張る生産者

親子で田植えに挑戦



小学生とその保護者を対象にした「親子ふれあい農業塾」は6月10日、NPO法人風とみどりの会の協力のもと、「田植え」を行いました。青壮年部川中島支部員を講師に、受講生15組が手植えに挑戦。横一列に並び、目印の紐に沿ってもち米苗を植えていきました。子どもも大人も「楽しい」「体験できてとても嬉しい」「農業の大変さが分かった」と口々に感想を寄せました。



真剣に「手植え」

果樹の作業進度・状況を点検



もも部会とりんご部会では6月中、支部・地区・個人ごと「ほ場巡回・点検」を行いました。営農技術員が部会員のほ場を訪ね、作業進度や状況、病害虫発生の有無、今後の管理などについてアドバイスをを行ったほか、JAや生産者同士で情報交換・共有を行いました。

生産者の女性は、「他のほ場を見るのはとても参考になる。自分のほ場を見ていただくのは恥ずかしいけれど、いろいろ教えてもらえ、とても良い機会だった」と話しました。



樹の状態に合った管理方法を営農技術員が伝授



女性部

食・農・くらしを楽しく

JAグリーン長野女性部は、JAを拠点に「食」や「農業」、「くらし」に関するさまざまな活動を行う“女性”のための組織です。今回はこの“女性部”をご紹介します。ぜひ女性部にご加入いただくとともに、女性部活動へのエールをお願いします。

JAグリーン長野女性部 ~Profile~

JAグリーン長野女性部は、JA合併時の平成6年からある、JAと歴史を共にしている組織です。

- * 組織名…………… JA グリーン長野女性部
- * 設立年…………… 1994年3月
- * 部員数…………… 450名(令和5年6月時点)
- * 総支部数…………… 6総支部(総支部会)
- * 活動のテーマ…… JA女性
(令和5年度) 想いをひとつにかなえよう

* 組織図

本 会												
総支部	篠ノ井		大岡	松代		川中島町		更北		若穂		
支部	塩崎	篠ノ井東		寺尾	松代東	中津	御厨	川中島	更北	青木島	真島	若穂 綿内

個人会員

グループ会員

女性部は、お住まいの地域ごとに「支部」があり、その支部をまとめた「総支部」があります。(地区の規模によって総支部・支部のみの場合もあります。)近くに総支部がない場合に、個人会員としてご加入いただくほか、グループみなで加入することも可能です。

今年度よりJAグリーン長野女性部の部長を務めております、岡田です。右も左も白紙の状態ですが、みなさまのご協力を得て「楽しく」「明るく」をモットーに、私らしく歩いていきたいと思っております。

さて女性部では、昨年度まで新型コロナウイルスによりあらゆる活動が制限されておりましたが、5月より5類となり、女性部活動も再開に向けて一歩ずつ進んでいきます。また、昨年度より「フードドライブ」に取り組んでおり、今年度も継続しSDGsや地域への貢献にもつなげてまいります。ぜひ、地域のみなさまには、女性部活動にご参加いただくとともに、女性部の活動を応援していただければと思います。



女性部長
岡田 晴美 さん

活動の目的 ~Policy~

女性部は、「JA女性組織綱領」「JA女性組織5原則」を定めて活動しています。JA女性組織綱領は、「わたし」から始まり、JAというメンバーシップをもつ「仲間」、さらに「地域」へと活動視野を広げていくことを明らかにしています。個人を基本としつつも、地域に責任をもって、地域をより良い方向へ向けるために活動をしていこうというものです。

JA女性組織綱領

- 一、わたしたちは、力を合わせて、女性の権利を守り、社会的・経済的地位の向上を図ります。
- 一、わたしたちは、女性の声を法運動に反映するために、参加・参画を進め、法運動を実行します。
- 一、わたしたちは、女性の協同活動によって、仲とりとふれあい・たすけあいのある、住みよい地域社会づくりを行います。

JA女性5原則

わたしたちは、健全な食と農を次世代に引き継ぐため、法に結集して活動する、次の運営原則と性格をそなえた組織です。

1. 自主的に運営する組織です。
2. こころざしを同じくする女性の組織です。
3. 仲間を増やし、年代・目的・ニーズに応じた活動を行う組織です。
4. 社会に貢献する活動を行う組織です。
5. 政治的に中立の組織です。

女性組織年表 ~History~

女性部の歴史は古く、当JA合併以前より女性部の前身「農協婦人部」として、各地区で活動が行われてきました。主たる活動と歴史を振り返ります。

家庭を預かる女性目線で、様々な活動がすすめられてきました。

- 1948年〜 ぐらしの質を向上へ
農協婦人部発足
JA女性組織（女性部や女性会）の結成は、戦後間もない1948年（昭和23年）。当時、農村の女性は、戦後の食糧増産のために厳しい労働に直面し、生活環境も劣悪だったことから、少しでもぐらしの質を向上させようと、全国各地に「農協婦人部」が発足されたといわれています。
- 1960〜70年代
公害問題・環境問題から「ぐらしをまもる」
日本が高度経済成長期を迎え、生活が便利になる一方で、公害問題や環境問題が深刻化しました。農協婦人部では、こうした問題からぐらしを守るために、組合員の要望が反映されたエコーコープマーク品の学習・使用運動や、合成洗剤を環境にやさしい粉せっけんに切り替える運動を積極的にすすめました。
- 1970年代〜 ぐらしの見つめ直しに
高度経済成長期が終わり、一人ひとりがぐらしの問題を見つめ直し始めた頃、農協婦人部では、一人ひとりが「家計簿日記」を行うことで、家計の生活実態と課題を明らかにし、冠婚葬祭の簡素化や健康管理活動、長期的な観点からの生活設計活動などを行ってきました。
- 1980〜90年代
食の安全、活動の基礎へ
農産物の輸入自由化がすすみ、食をめぐる課題が大きく変化するなか、農協婦人部はいち早く輸入農産物の安全性について問題を取り上げ、輸入食品の実態に関する視察・消費者と手を結び食の大切さを訴える活動を展開。また、農産物の自給率向上運動や、福祉（介護）事業の基盤となった「助け合い活動」が展開されるようになりました。
- 1995年 組織名の変更
「婦人」を女性の名称に変更し、新しい「JA女性組織綱領」が定められました。

【参考】女性部年表資料

女性部歴約50年！女性部員インタビュー

～川中島平農協、長野南農協婦人部の時に加入した部員さんの声～

昔はおばあちゃん（祖母）が振替たら嫁（娘）が自動的に入るっていう感じだったわ。農業一筋っていう女性が入ることが多くて、今のようなお料理とかの活動は少なかったかしらね。農業で忙しかつたけれど、お料理教室をやるようになると、「食」に関心が向くようになって以来、ずっと手作りにこだわっているわ。女性部で出会った人たちと今も交流が続いているの。女性部が良いことをやっている組織だからもっとアピールしているんよな人に知ってほしいわ。

第10回JAグリーン長野婦人部連年総会



第1回（約30年前）の総会の様子

シンボルマーク

女性がのびやかに手を広げて自立している姿で「器」を強調し、活動のエネルギーが全国的に広がっている様子を象徴しています。



テーマ曲も
あります

明日 輝くために

・森あゆむ





彩る～flower～

日々の暮らしを彩る「花」を楽しもうと、寄せ植え、ハーバリウム、フラワーアレンジなどを楽しんでいます。



▲季節の花を選んで作る寄せ植え(大岡支部)

発表する～to present～

1年に1度の「女性部大会」で部員が一堂に会し、活動発表や展示などを行っています。



▲100人以上の部員の前で成果を披露

飾る～Handcraft～

洋服やバック、アクセサリー、人形、小物入れなどを手作りし、世界に一つしかない作品を仕上げています。



▲染物を体験(大岡支部)



▲真田荘でアクセサリーづくり(更北支部)

わたしが輝く活動

女性部の活動の一例をご紹介します!

食をつなぐ～Cooking～

JAの加工施設を使って、仲間とお料理を楽しんでいます。パンやお菓子、みそなど、家庭やひとりではなかなか作る機会のないお料理をみんなで作り、ポイントや家庭の味を教えあい、料理の腕を磨き、楽しんでいます。

エバーグリーンのお料理も毎月作りご紹介しています!



▲定期的に料理教室を開催(川中島町支部)



▲習作する料理をエバーグリーン用に仕上げ(瀬ノ井支部)

学ぶ～Learning～

部員の要望により、JAや外部講師を招いて、農作業技術にかかわる講習会や、暮らしに役立つ講習・研修会を開催しています。



▲医学研究所の研究員を招き学ぶ健康教室(瀬ノ井支部)



▲女性向けの健康わらわい講習・ふどうクラブ(若穂支部)

動く～Exercise～



ウォーキングや筋力・脳トレーニング、ヨガなどに挑戦しています。仲間と楽しみながら動き、健康寿命延伸にもつなげています。



▲ノルディックウォーキングしながら地域を散歩(松代支部)



▲運動教室で遊びながらできる運動に挑戦(若穂支部)

活動は部員のみなさんの「やってみたい」に挑戦しています。
ここにない活動もみなさんの声でかなえます!

貢献する ~Volunteer~

小学校の要請に基づき、クラブ講師・サポートに取り組み、食や農業の大切さを伝え、子どもたちと交流しています。

小学校のクラブ活動を支援
(更北農支部) ▶



SDGsに貢献するため、学習会やフードライブを行っています。



▲フードライブで集めた食料をこども食堂に寄贈

JA長野厚生連病院に貢献しようとボランティア活動に取り組んでいます。



▲新聞をたたくで衛生員作り

参画する ~Join~

女性の要望をJAに伝え、事業の改善につなげるため、JA役員との懇談会を開き、生の声を届けています。



▲JA役員と懇談会

JAのイベントに参加し盛り上げています。



▲JAイベント中にお菓子づくり(川中島町農支部)

でかける ~Traveling~



日帰り旅行や一泊県外視察研修旅行などに出かけます。感染症対策のため、近年は中止していましたが、いよいよ再開したい考えです!

令和4年度はオンライン旅行に▶



本誌でも毎月女性部の活動をご紹介します。ぜひご注目ください!

夏休みにぜひ、女性部と一緒に、お料理体験をしてみませんか?

夏休み特別企画 小学生対象

女性部と“ごはん”を作ろう

女性部では、地域のおいしいお米を多くの子どもたちに食べてもらいたいと、小学生を対象に、ごはんで作るパン「ごはん作り」教室を開きます!

【対象】小学生 ※低学年の方は保護者の方の引率をお願いします

【開催日時】●8月7日(月) AM10:00~12:00
●8月8日(火) AM10:00~12:00

【会場】若穂農産物加工センター (JA若穂支所向かい)

【内容】ごはんで作る「ごはん(パン)」作り

【参加料】無料

【持ち物】エプロン・三角巾・持ち帰り用容器(箱)、内ばき、マスク

【申込方法】お電話にてお申込みください

【定員】6組(先着順)

※応募者多数の場合は別日程でご案内することがあります。

申込先 経済部生活課 TEL 293-2061

数量限定販売

女性部の思いを込めた料理本

女性部では、本誌エバーグリーン「地産地消」に掲載された料理を抜粋してまとめた「料理本」を製作し、女性部員に配布したほか、希望される方に販売しております。

エバーグリーンに掲載された
138品を掲載!



1,000円(税込)



申込先 経済部生活課 TEL 293-2061
または、お知り合いの女性部員さんにお声掛けください。

女性部からあなたへ

なかま
募集中!

JAグリーン長野管内(篠ノ井・信更・大岡・松代・川中島・更北・若穂)にお住まいの女性であれば、農業をやっている・やっていないにかかわらず、どなたでもご加入いただけます! 女性部に参加して、楽しみながら、仲間の輪を広げ、地域の絆を感じましょう!

【女性部加入に関するお問い合わせ】経済部生活課 TEL 293-2061
または、お知り合いの女性部員さんにお声掛けください。



小学生の田植えをサポート



青壮年部と女性部は5月末から6月にかけて、小学校の要請に基づき、5年生の「田植え」の作業をサポートしました。

各会場では、部員らが、苗の植え方を指導したり、児童とともに苗を植えたり、児童が植える苗を運んだりで大活躍。部員は、作業のサポートを通じ、「農業」と「食」の大切さを伝えるとともに、児童との交流を楽しんでいました。



植える苗を準備する女性部川中島町総支部(昭和小学、6月13日)



青壮年部松代支部とJA松代支所職員が協同活動として田植えに参加(豊栄小学、5月30日)



苗運びをしながら植え方を指導する青壮年部雄崎支部(雄崎小学、6月12日)

スマートフォンを使いこなそう



女性部では総支部ごと、希望により「スマートフォン教室」を開いています。暮らしに身近なスマートフォンを使いこなす、部員間の交流や日常生活に役立てようとする取り組みです。

6月には松代総支部と川中島町総支部が携帯電話サービスを提供する通信会社を講師に、基本的な操作や音声通話アプリの使い方を学びました。



音声通話アプリでお友達登録(松代総支部、6月5日)



マニュアルを見て基本的な操作を学ぶ(川中島町総支部、6月19日)

農業バイトアプリ導入事例を確認



青壮年部若穂支部は6月19日、若穂果実流通センターで研修会を開きました。果樹研究会若穂支会との合同研修。労働力の確保に向け、「1日農業バイトアプリ day work」を活用する

青壮年部員を講師に、アプリ活用の利点や注意点など、実体験に基づいた感想を聞きました。



青壮年部員講師の説明を聞く会場

小学生とタマネギ収穫



女性部若穂総支部役員は株式会社グリーンが管理するほ場で6月21日、「タマネギ」の収穫体験を、川田小学校の児童と一緒にしました。児童に農業に触れる機会を持ってもらいたいと、学校に案内して実現した取り組み。児童4人が、女性部員の力を借りながら、大きなタマネギを収穫しました。

女性部員は「子どもたちが元気に収穫する姿を見て元気をもらえた」と話しました。



児童とタマネギ収穫

ボランティア活動で“花”植える



女性部松代総支部5人は6月10日、JA長野厚生連長野松代総合病院でのボランティア活動に参加しました。一般ボランティア「園芸福祉あんずの会」会員の指示のもと、院内中庭の花壇に病院職員と一緒に花を植え、デザイン花壇を完成させました。

花壇の植替作業ボランティアは、一昨年から年に2回参加。女性部の活動の主軸「病院ボランティア」の一環です。この日はデザイン花壇設計図に沿って、「日日草」「ジニア」「サルビア」「サクラブルコ」約200株を定植しました。

女性部員は、「私も楽しみに参加している」「花があると心癒されると思うので、ぜひ見てほしい」と感想を寄せました。



花を植えていく女性部員

小学生に郷土料理を伝える



「うまくひっくり返りますように」と祈る児童の期待に応える女性部員



女性部更北総支部4人は6月12日、長野市立真島小学校のクッキングクラブの講師を務めました。4～6年生の児童11人に、郷土料理などを伝える目的です。

この日は、女性部員の考案レシピから「ニラせんべい」に挑戦。児童は、ニラを切ったり、講師の手製みそを入れて生地を混ぜたり、生地を焼くなどに恐る恐る挑戦。そんな児童をやさしく指導しました。

児童からは「前におばあちゃんが作ってくれたけど、家でお母さんは作らないので、お母さんと一緒に作りたい」と話していました。

講師の部員は、「私たちが教えてあげられる料理と一緒に作っていただければうれしい」と話しました。

初夏に楽しむ花を定植



女性部更北総支部と大岡支部ではそれぞれ6月、JA施設を会場に「寄せ植え」を体験しました。各会場では、6月から夏場にかけて咲く花などを選び、鉢植えを完成させました。



植え方のポイントを教わる
(更北総支部、6月2日)



鉢に土を詰めていく部員
(大岡支部、6月27日)



グリーンコネクスト先のJA情報をお届けします

大阪 JA職員が詐欺防止で表彰、警察から感謝状

グリーン大阪では5月中旬、特殊詐欺を防止したとして、河内警察署と枚岡警察署から職員へ、感謝状が授与されました。表彰されたのは、新庄支店の大久保ひろみ支店長と米田健一支店長代理、縄手支店の北野弥生支店長代理です。3名には、JAからも表彰がありました。

新庄支店では、4月下旬、携帯で長時間通話をしながらATMを操作するお客様へ職員が声をかけ、通報につながりました。

また、縄手支店では5月上旬、ATMコーナーで残高照会を繰り返す、携帯で通話をしながら操作するお客様に職員が声をかけました。通話相手は「借達」を名乗りましたが、番号等から職員が不審に思い、通報に至りました。

JAでは今後も、窓口等で詐欺防止運動に取り組んでいきます。



表彰された3名の職員

表彰の様子
Instagramの
投稿QRコード



果樹 2023 ぶどう(種なし品種) 新梢管理 袋掛け

お問い合わせ 営農販売部 tel.292-0930

5月から7月にかけて、ぶどう栽培で非常に重要な作業が続きます。熱中症に気を付けながら、作業が遅れないように段取りし、おいしいぶどう・選ばれる産地をめざしましょう。

新梢管理

樹相を見直し、新梢管理を行う。

目標房重および好適樹相(新梢長)

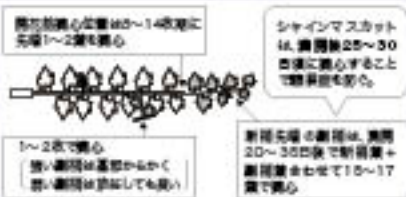
品種	目標房重	めざす樹相	好適樹相		
			開花直前	満開70日後	満開70日以降の新梢管理
ナガノパープル シャインマスカット クイーンルージュ ピオーネ クイーンニーナ	400~550g	開花までに一気に90cm程度まで伸長させ、2回の摘心(開花前と果粒軟化期)で150cm程度に抑える。	90~100cm	150cm程度(摘心実施後)	まだ伸びている(選伸びする)新梢はすべて摘心し、150cm程度に抑える。

7月に入ると果粒軟化期(ペレーゾーン)に入る。このころから果粒糖分を蓄積し、成熟していく。

着色や肥大を良くするには、光合成産物を効率的に果粒に届ける必要がある。また、副梢が多く発生することで、葉が暗い場合には、翌年に向けた枝の成長(充実)にも影響する。

○具体的な管理のポイント

- ① 新梢の先端部分の副梢について果粒軟化期前に強く伸びている場合は、新梢の先端を摘心し、果房へ養分を送る。
- ② 新梢の先端部分の副梢について強い摘心を行うと新梢先端以外の副梢が多く発生するため、弱めに行う。
- ③ 葉面を暗くしているものや伸び続けている副梢は、葉を2~3枚残して摘心する。
- ④ 必要以上の新梢整理は、玉伸びや糖度不足など生産性の低下を招き、日焼け果の原因にもなるので注意する。
- ⑤ 果粒軟化期に極端な新梢管理を行うと、障害が発生しやすいので控えめにする。



▲副梢の処理方法

袋掛け・傘掛け

袋掛けと傘掛けは摘粒が終わったら早急に行う。

○袋掛けの効果

- ①雨よけ ②日焼け防止 ③農薬汚れからの保護 ④害虫・鳥対策

袋を掛けることで、雨によるカビや腐れなど病原菌の感染防止対策となる。また、鳥対策や農薬汚れからの保護にもなる。

注意事項

- ・袋掛けは房に水滴がついていないときに行う。
- ・止め口はしっかりと締め、害虫等、何も入らないようにする。

○紙の種類

- ・紙の種類(色)は、白や緑、青、茶色があり、透光率が異なる。
- ・一般的には白が普及しているが、シャインマスカットなど黄緑色の品種では、果皮色の黄化を抑制するため、緑や青を使うと良い。

○傘掛けの効果

- ①雨よけ ②日焼け防止 ③鳥獣対策

- ・傘を掛ける際には、果房の肩に、傘が触れないように注意する。
- ・早い時期にかけると、病害感染リスクが少なくなる。
- ・果房に直接光が当たらない場合には、着色しにくい赤系品種では透視性の高い傘がオススメ。ただし、農薬散布によって汚れるため、すべての散布を終えてから使用する。
- ・品種や果房の大きさにより、サイズや素材が異なるため、できる限り品種にあったものを選ぶ。



▲緑の袋



▲白い袋と白い傘



▲透明な袋と傘

防除・かん水注意事項

この時期の防除・かん水の注意事項は次のとおり。

- ・梅雨や雨が多い場合は病気が広がりやすいため、防除間隔は開けすぎないように注意する。
- ・ぶどうは初期肥大が重要。かん水をこまめに行う。

野菜 2023 シュンギク



お問い合わせ 営農販売部 tel.292-0930

オススメポイントは次の通り！

- ・アブラナ科野菜と一緒に育てると、それぞれに寄ってくる害虫を避けることができる。(コンパニオンプランツ)
 - ・カルシウムやビタミンなど栄養価が豊富
- ぜひ、ご自宅でチャレンジしてみましょ。

オススメ品種	中葉(株張り型)、 中葉(株立ち型)、大葉、 サラダシュンギク	
種まき	収穫	目標収量
8月～ 10月中旬(秋まき)	9月中旬～ 12月上旬(秋まき)	100kg /1アール
3月中旬～ 5月中旬(春まき)	5月下旬～ 7月下旬(春まき)	

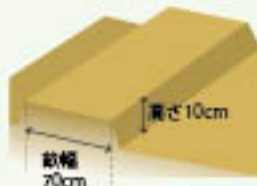
1 種まき前の準備 8月中旬～10月(秋まき) 2月～5月(春まき)

シュンギクは、春まきと秋まきができる。
春まきの場合、気温の上昇などでとう立ちをしてしまうこともあるので、初心者には失敗しにくい「秋まき」がおすすめ。

発芽には光が必要なので、必ず日当たりの良い場所を確保する。
また乾燥に弱いため、保水性のある土壌を選ぶ。
シュンギクは酸性土壌を嫌うので、種まきの2週間前に1㎡当たり苦土石灰150gをまき、15～20cmの深さに耕す。



種まきの1週間前に1㎡当たり堆肥3kg、JAファームやさいの元肥を100gまく。
また、粗い土塊、石は取り除き、平らになるようならす。
畝は、幅70cm、高さ10cmとする。



2 種まき(すじまき) 8月～10月中旬(秋まき) 3月中旬～5月中旬(春まき)

種まきの前に、土が乾燥していたら水をやり、深さ5mmのまき溝を作る。
種は条間15cm程度で、すじまきをし、薄く覆土し、かん水する。



その後、乾燥防止に新聞紙をかけ、飛ばないようにその上から水をやる。芽が出たら新聞紙をはずす。



光に長く当たり過ぎる日や、高温の日が長く続くと、とう立ちを起こすことがあるので、敷きワラや白寒冷紗で日よけする。
※初芽適温15～20℃。10度以下の低温、35℃以上の高温で、著しく発芽しにくくなる。



3 間引き・追肥 8月中旬～11月(秋まき) 4月～6月(春まき)

寒冷紗を外し、間引きを行う。

1回目:

本葉1～2枚の頃、株間を2～3cm程度に広げる。



2回目:

本葉4～5枚の頃、株間を5～6cm程度に広げる。

株張り型(サラダ用シュンギク、大葉シュンギク)の間引きは2回が良い。



株立ち型(中葉シュンギク)の場合は、株間10～15cmになるまで間引き収穫をする。



草丈が10cmくらいに伸びたころ(間引き2回目)に、JAファームやさいの追肥を1平方メートル当たり軽く1握り(約30g)を畝間にまき、竹べらなどで土と混ぜる。
その後の追肥は2週間ごとに行う。

4 収穫 9月中旬～12月上旬(秋まき) 5月下旬～7月下旬(春まき)

霜が降りると葉先が傷むので、その前に収穫する。

「株張り型」の場合は、地際から側枝が次々と伸び出すので、草丈15cm～20cmほどになったら、根から株ごと抜き取って収穫する。



「株立ち型」の場合は、摘心により次々と出てくる「わき芽」を摘み取って収穫する。本葉10枚くらいになったら下のほうの葉2～3枚を残して中心の茎を摘み取り、わき芽が15cmくらいに伸びたら摘み取る。



シュンギクには収穫の仕方によって「株張り型」「株立ち型」の2つのタイプに分けられます。
「株張り型」は時期を逸えたら株ごと収穫するのに対して「株立ち型」の場合、わき芽が伸長するので長い期間、摘み取り収穫が可能です。
「株立ち型」はあまり株元に近いところから摘み取ると、あとから出てくる芽の数が少なくなってしまうので、小さなわき芽の出具合を確かめて、地上15cmくらいを残しておくことがポイントです。

組織活動

新規受講生募集! JA女性カレッジ



応募用紙もご覧ください

◀おいしいお茶の淹れ方講座(令和4年度)

JAグリーン長野では、管内にお住まいの女性を対象に、「JA女性カレッジ」を開講します。JAをよりどころに、「一人ではなかなか挑戦できないこと」や、「やってみたいこと」に挑戦します。現在、令和5年9月から8月までの新規受講生を募集しております。ぜひお一人でも、お友達同士でも、お気軽にご参加ください。

JA女性カレッジ(令和5年9月~令和6年8月)募集要項

対象	当JA管内にお住まいの女性で【応募条件】を満たす方
活動日	原則月1回・第3水曜日(AM10:00~)
初回	9月20日(水)
入会金・年会費	無料
定員	10名
応募締切	8月9日(水)
申込み	お電話をいただくか、各支所備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、支所へご提出ください



【応募条件】

- ・「家の光」を年間購読される方
- ・JAにお口座をお持ちの方、または、お作りになれる方
- ・Eメール(今後はラインも活用予定)にてやり取りできる方

令和5年度内容(予定)

- ・簡単おせちを作ってみよう(料理)
- ・オシャレな装飾品づくり(手芸) など

お問い合わせ・申込み
経済部生活課 TEL293-2061

生活購買

オトクに年間購読♪ “家の光”で 暮らしを豊かに!

JAオススメの月刊誌「家の光」。おかげ様で多くの組合員のみなさまにご愛読をいただいています。家の光には、「料理(食)」「園芸(農業)」「健康」「手芸」「読み物」など、みなさまの暮らしを豊かにする記事がたくさん載っています!ぜひ、日々の暮らしにご活用ください。



前納がオススメ

誌代1年分を前納すると
普通月号1カ月分がオトクになります!

お問い合わせ・申込み 各支所

月号	定価	年間定価合計	前納誌代
普通月号	629円	9,411円	8,782円
付録月号 (1.45.7.9月号)	922円		
付録月号 (累計発行12月号)	1,027円		

629円分
オトクです!

※価格はすべて税込みです。

生活購買

JAセルフ給油所をご利用ください!

JAのセルフ給油所4施設にて7月末日までご利用いただける「燃料の割引QRコード」をお届けいたします。また、7月いっぱいにはサマーキャンペーンを実施しております!ぜひご利用ください。



7月末日
まで有効

農業機械

農業機械センター 土・日・祝日の営業日程について

農業機械センターの土・日・祝日の営業につきましては次のとおりです。お近くのセンターが休みの場合には、他のセンターにお問い合わせください。

営業時間
AM8:30 ~ 12:00

営業日	センター	営業日	センター	営業日	センター
7月 8日(土)	信田	7月23日(日)	信田	8月11日(金・祝)	若穂
7月 9日(日)	篠ノ井	7月29日(土)	篠ノ井	8月12日(土)	信田
7月16日(日)	松代	7月30日(日)	川中島	※8月13(日)~16日(水)は全センター一斉休業いたします。	
7月17日(月・祝)	更北	8月 5日(土)	松代		
7月22日(土)	若穂	8月 6日(日)	更北		

◎7月14日(金)・15日(土)は農機フェスタ開催のため、全センターにて休業いたします。

お問い合わせ 篠ノ井 TEL 292-1369 川中島 TEL 284-1671 松代 TEL 278-8601
更北 TEL 283-5043 若穂 TEL 282-6025 信田 TEL 299-2225

長野県JAバンク優遇プログラム

「長野県JAバンク優遇プログラム」はお客様の当月末のお取引状況等に応じて、翌月25日から翌々月24日までの1カ月間、セブン銀行・イーネット・ローソン銀行ATMの入出金手数料が2回まで無料となる優遇サービスです。

申込手続き不要

個人のお客様どなたでも対象

費用不要

得対象/ポイント(点)

正組合員資格	正組合員資格をお持ちであること 【判定月の月末時点】	2ポイント
准組合員資格 または 正組合員の同居家族	准組合員資格をお持ちであること または、正組合員の同居家族であること 【判定月の月末時点】	1ポイント
給与振込	給与振込として5万円以上をJAの口座でお受け取りいただいていること【判定月またはその前月】	1ポイント
年金振込	一定期間内に公的年金(農林年金、農業者年金、新国民年金、国民年金、厚生年金、共済年金等)をJA口座でお受け取りいただいていること	1ポイント
JAカード 利用	JAカードをご利用され(ショッピングや年会費等)、その代金をJAの口座からお支払いいただいていること【判定月またはその前月、前々月】	1ポイント
ローン	所定のローン(住宅、リフォーム、マイカー、教育、カード、多目的、フリーローン等)をご利用いただいていること【判定月の月末時点】	1ポイント
通帳レス (1口座以上)	通帳レス対象口座のうち、当座性貯金口座で1口座以上が通帳レスとなっていること 【判定月の月末時点】	1ポイント

お客様の毎月末時点の合計ポイントに応じてステージを判定します。

ステージ② 合計ポイントが2ポイント以上

ステージ2のお客様が優遇対象です。



ATM入出金手数料

1カ月②回まで 無料

※毎月25日～翌月24日までの1か月

ステージ① 合計ポイントが0～1ポイント

組合員加入をされますとポイントの対象になります。ぜひこの機会に組合員加入をご検討ください。

松代支所(松代東担当)
吉野担当



お役立ていただいております JA共済“建物更生共済”

近年多発している台風や地震などの自然災害。火事や夏に多く発生する落雷などに対して、組合員・利用者のみならずからお預かりしている共済掛金により、被災された方の再建にお役立ていただいております。多くの組合員・利用者さまにお力を添えていただき、改めて御礼申し上げます。まだ備えていらっしゃらない方は、「JAと「建物の万全保障」を考えてみませんか。

JAグリーン長野管内 建物更生共済 共済金お支払実績*

※JA共済連長野管内へ 各年度4月～3月末(各年度3月末現在)

(件、千円)

り災原因	火災	落雷	盗難	車両等の衝突等	風火災等	地震	その他	合計
令和3年度	14	28	1	24	139	3	9	218
支払共済金	61,579	4,672	198	5,051	72,764	2,468	697	147,428
令和2年度	9	16	0	25	141	6	7	204
支払共済金	63,561	2,154	0	6,931	71,723	2,658	777	147,803
令和元年度	4	12	4	23	828	11	5	887
支払共済金	14,575	5,808	404	2,954	1,848,211	4,583	772	1,877,308

台風19号災害(令和元年10月発生) 783件・189,232万円*

※令和5年6月26日現在

JAのご提案

まだご加入を
されていない方
必見!!

建物更生共済

むてき

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起事項)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。ご加入にあたりましては、JAにお問い合わせください。

近年、全国各地で大規模な災害が毎年発生し、他人事ではありません。ご自宅の保障をJAと一緒に見直しましょう!



篠ノ井支所(塩崎担当)寺澤担当

[23164940165]

熱中症を予防しよう

講師 JA長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院 健康管理センター 保健師



連日暑い日が続くようになり、「熱中症」の危険性が高まっています。「熱中症」は重症化すると命にかかわる可能性もあります。熱中症は予防ができ、また、応急処置の方法を知っていれば、重症化や後遺症を防いだり、軽減することができます。今回は熱中症予防についてお伝えします。

熱中症とは

気温や湿度が高い環境のなかで体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調整機能が働かなくなり、「体温の上昇」「めまい」「けいれん」「頭痛」などのさまざまな症状を起こす病気のことで、

厚生労働省によると、熱中症によって緊急搬送された人の年齢(令和4年度)は、65歳以上の方が最も多く、発生場所は住居が最も多くなっています。また、熱中症で亡くなった方は、約9割が65歳以上の高齢者で、全体数の半数が、80歳以上となっていますが、若年層においても注意が必要です。

熱中症を引き起こす原因

環境	からだ	行動
<ul style="list-style-type: none"> ・気温が高い ・湿度が高い ・風が弱い ・日差しが強い ・閉め切った室内 ・エアコンがない ・急に暑くなった日、厳しい暑さが続く時 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、乳幼児 ・肥満 ・持病や障害がある ・低栄養状態 ・脱水状態(下痢、発熱、飲酒後など) ・病気や体調不良(二日酔い、寝不足等) ・普段から汗をかかない、運動をしていないなど暑さに慣れていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい運動 ・慣れない運動 ・長時間の屋外作業 ・水分補給がしにくい状況

★空外だけでなく、
室内でも発生する！



症状別対応方法

	軽症	中等症	重症
症状	<ul style="list-style-type: none"> ・意識ははっきりしている ・めまい、立ち眩みがする ・ふくらはぎの筋肉のけいれん(こむら返り)がある、痛い ・手足がしびれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・吐き気、嘔吐がある ・頭がガンガンする(頭痛) ・体がだるい(倦怠感) ・応答の様子が普段と違う ・意識が何となくおかしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・意識がない ・呼びかけに対し返事がおかしい ・ひきつけを起こす(全身のけいれん) ・まっすぐ歩けない、走れない ・体が熱い(体温が高い)
対応	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは涼しい場所へ移動する ・衣服(衣類)を緩める ・体に水をかけたり、濡れタオルをあてて扇ぐなど体を冷やす(わきの下、首筋、足の付け根などを中心に冷やす) ・経口補水液、スポーツドリンクなどを自分で持って飲んでもらう ・見守り、回復しなければ医療機関へ 	<ul style="list-style-type: none"> ・軽症で行う対応に加え、すみやかに医療機関を受診する ・救急車を呼ぶことも検討する(特に高齢者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急車(119番)を呼び、到着までの間、積極的に体を冷やす



予防方法

- エアコン・扇風機を上手に使う
- こまめに水分補給をする
- 部屋の温度を測る
- シャワーやタオルで体を冷やす
- 必要に応じてマスクを外す
- 涼しい服装をする、外出時は日傘と帽子
- 暑いときは無理をしない
- 1日3食、栄養バランス良く摂る
- 緊急時・困ったときの連絡先を確認
- 暑くなる前から暑くなり始めた時期に汗をかく機会を作り、暑さに体を慣らす
- 涼しい場所・施設を利用する
- 毎日しっかり睡眠をとる
- 部屋の風通しを良くする

まとめ 熱中症予防は、水分補給と暑さを避けることが何より大切です。予防対策を取りながら、熱中症に気を付け、暑い夏を乗り切りましょう！

グリーンカフェ川中島 ぜひお越しください！

JAでは、65歳以上の組合員・地域のみなさまの介護予防、健康長寿をめざし、「グリーンカフェ」を川中島地区で開催しております。内容は、JA長野厚生連病院担当者さまによる講話です。

7月より講話後の交流お茶会を再開いたします！

川中島地区以外の方のご参加も可能です。ぜひお問い合わせください。

申込み・お問い合わせ 経済部生活課 Tel 293-2061

[7月・8月の開講予定]

開催日時 ①7月18日(火) AM10:00~
②8月22日(火) AM10:00~

内容 ①原簿れケア
②災害時に駆け付ける DMAT

講師 ①長野松代総合病院
②南長野医療センター篠ノ井総合病院

参加費 100円

※7月より講話後の交流お茶会を再開するため、参加費を頂戴します

申込み 開催日前日までに左記申込み先までお電話ください



短期アルバイト 大募集!

各流通センター・共選所では、もも・りんごなどの選果・荷造りに携わる一般アルバイトを募集しています。高校生・大学生・専門学生も大歓迎! 簡単な作業が多く、未経験の方でもすぐに働けます。ぜひお気軽に、お電話、または直接ご希望先へおでかけください。

仕事内容:もも・りんご等の選果・荷造り業務
資格:一般・学生(高校生以上)
勤務地:1~5参照
勤務時間:8:30~17:00
(休憩1時間/実働8時間)
※作業開始・終了時刻は日により変動有
給与:時給
[高校生] 910円
[大学生] 1,050円~1,100円
[一般] 910円~980円
休日:週1回
※ほか、休日のご相談のります
応募方法:勤務を希望する1~5のセンターにご応募ください。

	勤務地名	勤務期間	住所	電話	担当
1	西部青果物流通センター	7月初旬~	篠ノ井石川428	293-4668	松坂
2	東部青果物流通センター	7月中旬~	篠ノ井東福寺1940	292-0082	伊藤
3	川中島共選所	7月中旬~	川中島町御厨909-1	284-4475	高橋
4	若穂果実流通センター	7月上旬~	若穂川田字須田町240-1	282-2002	松沢
5	信更果実流通センター	8月上旬~	信更町赤田681-1	299-2617	宮田中澤

お問い合わせ・申込み 各流通センター・共選所



長野市単独事業(果樹)のご案内

果樹園の改植および新植に活用できる「長野市単独事業(果樹)」の申込みが始まっております。詳しくは果樹生産部会員を対象に配布した「令和5年度 果樹園の補助事業の紹介(長野市単独事業)」(令和5年5月発行)をご覧ください。果樹営農技術員・流通センター・共選所までお問い合わせください。

長野市単独補助事業

① 振興果樹等苗木導入事業

- ◇対象:りんご・もも・ネクタリン・ぶどう・特産果樹の苗木(1月に通常購買品取引となるもの)
- ◇対象品種:部会振興品種
- ◇採択基準:部会振興品種(苗木の注文書にある品種が基本)
- ◇補助率:事業費の30%以内
- ※推定面積が10アール以下または、対象品種のうち申請件数が5件に満たない場合は対象外

果樹各部会で配布される果樹苗木注文書を提出いただいたものでJAにて申請手続きをいたしますので個別申請は不要です。

② りんごわい化栽培導入事業

- ◇対象:りんごわい化苗木、支柱等施設設置
- ◇対象品種:部会振興品種(苗木の注文書にある品種)
- ◇採択基準:受益戸数3戸以上かつ受益面積30アール以上
- ◇補助率:事業費の30%以内

④ 果実品質向上対策推進事業

- ◇対象:雨よけハウス、または、加温施設の事業
- ◇採択基準:受益戸数3戸以上かつ受益面積10アール以上
- ◇補助率:事業費の30%以内

申込方法:②~⑤の事業をご希望の方は、果樹営農技術員や流通センター・共選所にお問い合わせください。申請書等をお渡しいたします。
申請期限:8月31日(木)
※予算上限が設定されているため、お早めにお申込みください。

③ ぶどう新品種推進事業

- ◇対象:苗木、抜根整地および園地整備、支柱等施設
※苗木のみの申込みは対象外
- ◇対象品種:ナガノパープル・シャインマスカット・クイーンルージュ
- ◇採択基準:1戸2アール以上のほ場の改植に限る
- ◇補助率:シャインマスカット30%以内他対象品種60%以内

令和5年度分は申請件数(額)に達したため、令和6年度分以降の仮申込となります。なお、仮申込となりましても、行政の予算編成の都合により、内容が変更される場合や、事業が終了となる場合があることをご承知おきください。

⑤ りんご新しい化栽培推進事業

- ◇対象:りんご新しい化苗木、抜根整地および園地整備、支柱等施設設置
- ◇対象品種:秋映、シナノスイート、シナノドルチェ、シナノリップ(長果25)、ふじ
- ◇採択基準:1戸2アール以上のほ場の改植に限る
- ◇補助率:事業費の50%以内(限度額50万円)

新しい化の苗木については、確保が難しく、苗木配布の1年前より予約をいただいている状況です。今年ご注文分は、令和7年3月下旬頃を予定し、本年度事業の申請対象外となります。

共和国協の組合員で本事業の申請を希望される方は、まず共和国協までご相談をお願いいたします。

お問い合わせ・申込み
果樹営農技術員または、各流通センター・共選所



支所金融取扱窓口再編成構想について

宮農懇談会より総代会にかけてご案内してまいりました「支所金融取扱窓口再編成構想」につきまして、第30回通常総代会にてご審議いただき、組合員の代表である総代のみなさまに承認いただきました。

これを受け、理事会(6月・7月)にて、今後のスケジュール等の詳細を協議し、エバーグリーン8月号(8月10日発行号)にて組合員のみなさまにご案内してまいります。

引き続き、組合員のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

支所金融取扱窓口再編成構想スケジュール (令和5年6月末時点)

日程	事業	内容
6月27日	理事会	スケジュールの協議
7月初旬	臨時経営会議	実施計画の説明
7月29日	理事会	詳細について確認
8月10日	広報誌8月号	組合員への詳細のご案内

「支所金融取扱窓口再編成構想」につきましては、先月号の広報誌と配布した「第30回通常総代会報告書協同の成果と目標」(25頁〜)に掲載しております。

お問い合わせ
総合企画部 TEL293-2000



設立30周年記念事業について

JAグリーン長野設立30周年(令和6年3月)にあたり、令和5年度から6年度にかけ記念事業を行い、組合員のみなさまに感謝をお伝えし、今後の末永いご利用をお願いしてまいります。

この事業の一環として、6月より、記念事業ポロシャツを着用し、業務にあっております。ご理解と、益々のご利用をお願い申し上げます。

今後の記念事業につきましても、随時ご案内してまいります。



JAグリーン長野プレゼンツ AC長野パルセイロ v.s. SC相模原

JAグリーン長野では、令和5年度のAC長野パルセイロのスポンサーを務め、チームの応援を通じてJA事業をPRしております。

7月29日(土)には、JAの冠試合を開催します。

ぜひ会場でJAと一緒にAC長野パルセイロを応援しましょう!



2023 明治安田生命 J3リーグ 第20節
AC長野パルセイロ v.s. SC相模原
日時 7月29日(土)
開場 PM4:45予定
キックオフ PM6:00
会場 南長野運動公園 長野Uスタジアム
☆農産物が抽選で当たる企画などを開催

お問い合わせ
総合企画部企画広報課 TEL293-2000

JAグリーン長野は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献します!



SDGsの達成に向けて取り組んでいるよ

*みんなのよい企画プロジェクト

JAのうごき

理事会(第4回) 6月27日(火)

協議事項

- (1)役員報酬の決定について
- (2)金融取扱窓口再編成構想について
- (3)ディスクロージャー誌の決定について
- (4)組合と理事との契約について
- (5)会長の選任について
- (6)グリーンフェスティバルとJA祭の開催について
- (7)固定資産の取得について
- (8)経費率の変更について
- (9)農産物販売所について

監事会(第3回) 6月20日(火)

協議事項

- ・令和4年度末基準 財務モニタリング報告および監事意見について

協同の成果(第1四半期/6月経営会議報告)

農産物販売所	3億7,023万円
購買品供給所	17億4,922万円
貯金	2,125億1,524万円
貸出金	456億2,697万円
長期共済保有額	5,522億 425万円

組合員数(令和5年6月末)	20,351名
正組合員	9,241名
准組合員	11,110名

コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

- 一般職コンプライアンス研修会 6月13日(火)・14日(水)・19日(月)
- ・コンプライアンスと不祥事について
- ・個人情報漏えい等の防止について
- 経営会議 6月16日(金)
- ・コンプライアンスの実践状況について(5月)
- ・自主検査の実施状況について(5月)
- ・課内会議の意見集約について(5月)
- ・コンプライアンス研修「個人情報漏えい防止について」
- コンプライアンス委員会幹事会 6月12日(月)
- ・マネロガイドラインに基づくギャップ分析の報告について
- ・コンプライアンスの実践状況について(5月)
- ・自主検査の実施状況について(5月)
- ・課内会議の意見集約について(5月)
- コンプライアンス委員会 6月27日(火)
- ・マネロガイドラインに基づくギャップ分析の報告について

JAグリーン長野
ホームページ
(<https://www.ja-gm.igano.or.jp>)



JAグリーン長野
公式Facebook
(<https://www.facebook.com/jagrnagano>)



令和5年度の流通センター・共選所の農産物販売所の営業についてはJAホームページをご覧ください。

チンゲンサイとじゃこの和風あんかけ

地元のおいしい食材を食べよう!

地産地消

vol.170

【材料】3人分

- チンゲンサイ……………2株
- ちりめんじゃこ……………100g
- ひやむぎ……………1袋(270g)
- ニンジン(またはパプリカ)……………100g
- 揚げ油……………適量
- ごま油……………大さじ2
- めんつゆ(昆布)……………1リットル(希釈後)
- みりん[※]……………100ml
- ※甘めが好きな場合に入れる(使わなくても可)
- 片栗粉(とろみ用)……………適量



【作り方】

- 1 沸騰した湯(約3リットル)でひやむぎを4分ほど茹で、湯から上げて水洗いし、ざるに上げて水けを切る。この時、1人分ずつにひやむぎを分けておく。
- 2 チンゲンサイは根元を縦半分に、葉の部分を縦4分の1にしてから、2cm幅に切る。ニンジンは短冊切りにする。
- 3 揚げ物用鍋に揚げ油を150~160度

お好みで、酢とからし(酢がらし)や、ショウガをかけてもおいしいですよ。

の低温に熱し、1のひやむぎをきつね色になるまでじっくり揚げる。

- 4 フライパンにごま油を熱し、ちりめんじゃこを炒める。ニンジンを加えて火が通ったらめんつゆとチンゲンサイ、お好みでみりんを入れて煮る。
- 5 4が煮立ったら水溶き片栗粉を回し入れてとろみをつける。
- 6 5で揚げたひやむぎをざっくり割りほぐし、上に6の餡をたっぷりかけて完成。



女性部大岡支部のみなさん



チンゲンサイはニンジンの短冊切りと同じような大きさにする。



ひやむぎは低温の油で揚げると水が跳ねにくい。



味見をして、めんつゆやみりん(分量外)を加えて味を調える。

今月の主役



JA長野厚生連
南長野医療センター兼ノ井総合病院
栄養科

チンゲンサイ

チンゲンサイは鉄やカルシウム、β-カロテン、ビタミンCなど様々な栄養素が含まれています。鉄は貧血予防に欠かせない栄養素で、血液中のヘモグロビンの材料となり、全身に酸素を運搬する働きをしています。ヘモグロビン濃度が低下した貧血の状態では、酸素が行き届きにくくなり、疲労感、息切れ、めまいなどを引き起こす原因となります。カルシウムは骨粗しょう症や骨折を防ぐために、不足することなく摂りたい栄養素です。食事からの摂取が不足すると、骨からのカル

シウムが取り出されてしまい、骨粗しょう症の原因となります。日本人の平均的なカルシウム摂取量は不足の傾向があり、積極的に補う必要があります。シャキシャキとした食感とほのかな甘味がおいしい野菜で、炒め物や煮物、スープ、お浸しなどさまざまな料理に活用できるのでぜひご家庭でも取り入れてみてください。購入する際は葉がみずみずしいもの、葉の緑が濃いもの、茎が肉厚で張りのあるものを選ぶのがポイントです。

EverGreen 2023 Vol.353

発行所: グリーン長野県農業協同組合 長野市東区/井本地区 026-283-261-2 TEL:026(293)2000(代) 日誌/PO印刷(別)

№70 古紙製紙率70%以上の再生紙を使用しています

休日・夜間
緊急連絡
管轄時間外の連絡
にご利用ください。

■キャッシュカード・通帳・印鑑の紛失
0120-02-4040
※受付:月曜~金曜/17時~翌朝8時
土・日・祝/24時間

■休日夜間の自動車事故
0120-258-931
※受付:24時間365日

■申債(JA虹のホール)
026-283-3450(福里)
※受付:24時間365日

■LPGガス(全農LPG監視センター)
0120-787-780
※受付:月曜~金曜/17時~翌朝8時半